



【ケニアのソロモン・K・マイナ駐日大使による講演】

ヨコハマの国際事業の
主な動きをお届けする

YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 29 年 1 月 24 日
【発行】横浜市国際局政策総務課
企画担当 045-671-3826
ki-somu@city.yokohama.jp

駐日ケニア大使が横浜市立大学 で講演しました

横浜市立大学は、グローバルな視野を持って活躍する人材の育成を目的に、毎年、各国の大使など国際的に活躍する方々をお招きして、各国の動向や日本との関わりなど、グローバルな視点から英語で語っていただく講演会を開催しています。

12月20日に、ケニア共和国のソロモン・K・マイナ駐日大使をお招きして、ご講演いただきました。2016年の8月には、ケニアの首都であるナイロビで、第6回アフリカ開発会議（TICAD VI）が開催され、開発に向けた優先分野などを表明したナイロビ宣言が採択されました。

日本とケニアの友好関係構築に尽力されているマイナ大使に、TICAD VIのプロセスについて、また、ケニアの魅力について講演いただきました。

※横浜市立大学の HP

↓ <http://www.yokohama-cu.ac.jp/ytog/global/education/20161220kenya.html>



（マイナ大使(中央)を囲んで）

市立金沢小学校で姉妹都市サン ディエゴについて出前授業を行 いました！

1月19日に、横浜サンディエゴ友好委員会が、横浜市立金沢小学校を訪問し、横浜市とサンディエゴの姉妹都市交流について、出前授業を行いました。

横浜市が姉妹都市をはじめとした海外諸都市と取り組む国際交流の様子や、今年、横浜市と姉妹都市提携60周年を迎えるサンディエゴについて、クイズを取り入れながら楽しく学べる授業となりました。

児童の皆さんからは活発な発言や質問が寄せられ、出前授業を受けて、「サンディエゴに行ってみた」という声も挙がりました。

※金沢小学校は、サンディエゴの「バーナード初等アジアン パシフィックランゲージ アカデミー」とパートナー校提携を結んでいます。



（出前授業の様子）

ベトナム・ハノイ市への下水道 技術協力事業の報告を行いました

横浜市は JICA 横浜と連携し、JICA 草の根技術協力事業によるベトナム国ハノイ市の下水道事業への支援を、約3年間にわたり実施してきました。昨年12月21日に開催した Closing Seminar をもって、本事業は無事、終了しました。

横浜市環境創造局、及び横浜水ビジネス協議会会員企業は、平成25年から、ハノイ市における下水処理場の効率的な運転維持管理や、汚泥処理、浸水被害の対策に関する能力開発等について、技術協力を実施してきました。

今回の現地クロージングセミナーでは、これまでの取組みや成果報告とともに、ハノイ市の下水問題の解決に役立つ、わが国の先進技術を紹介しました。



（クロージングセミナーの様子）